

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 5 月 26 日 (2011.5.26)

【公開番号】特開 2009-256503 (P2009-256503A)

【公開日】平成 21 年 11 月 5 日 (2009.11.5)

【年通号数】公開・登録公報 2009-044

【出願番号】特願 2008-108910 (P2008-108910)

【国際特許分類】

C 08 F 290/06 (2006.01)

G 11 B 7/254 (2006.01)

G 11 B 7/257 (2006.01)

G 11 B 7/24 (2006.01)

【F I】

C 08 F 290/06

G 11 B 7/24 5 3 4 D

G 11 B 7/24 5 3 5 B

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 4 月 6 日 (2011.4.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

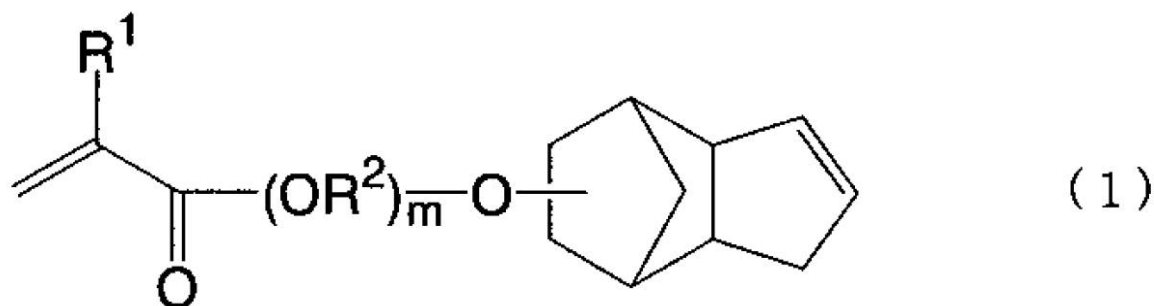
【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

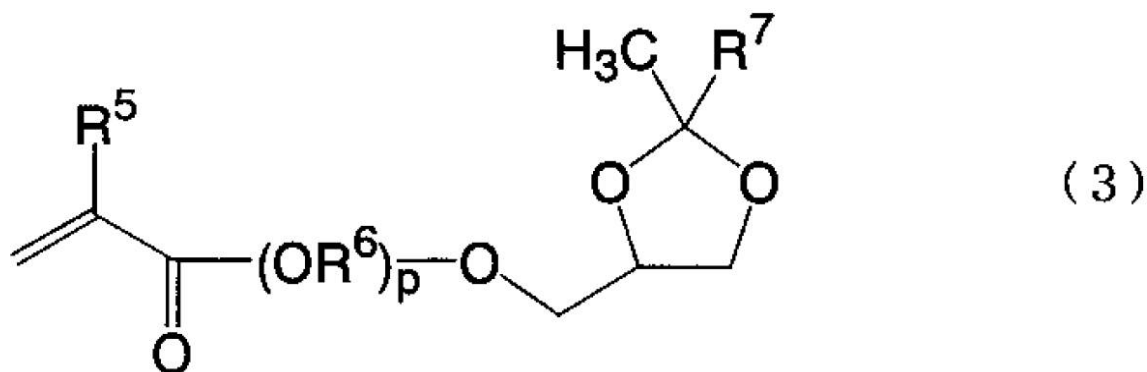
ウレタン(メタ)アクリレート(A)、下式(1)で表される(メタ)アクリレート(B)、下式(3)で表される(メタ)アクリレート(C)及び光重合開始剤(D)を含有する硬化性組成物であって、ウレタン(メタ)アクリレート(A)がイソシアネート化合物(a1)、ポリエーテルポリオール、ポリエステルポリオール及びポリラクトンポリオールから選ばれる少なくとも1種の多価アルコール(a2)並びに水酸基含有(メタ)アクリレート(a3)から合成されるウレタン(メタ)アクリレートである硬化性組成物。

【化 1】



(R¹ は水素またはメチル基、R² は炭素数 1 ~ 4 の 2 価の炭化水素基を示し、m は 0 ~ 10 の整数を示す。)

【化 3】



(R^5 は水素またはメチル基、 R^6 は炭素数 1 ~ 4 の 2 価の炭化水素基、 R^7 は炭素数 1 ~ 4 の 1 価の炭化水素基を示し、 p は 0 ~ 10 の整数を示す。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

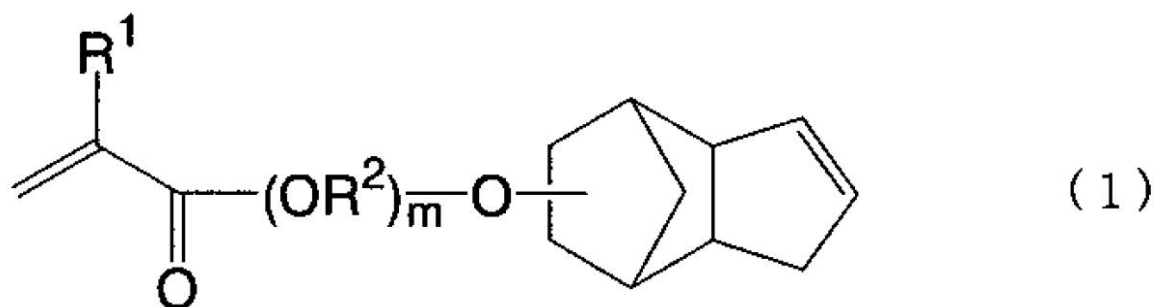
【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、ウレタン(メタ)アクリレート(A)、下式(1)で表される(メタ)アクリレート(B)、下式(3)で表される(メタ)アクリレート(C)及び光重合開始剤(D)を含有する硬化性組成物であって、ウレタン(メタ)アクリレート(A)がイソシアネート化合物(a1)、ポリエーテルポリオール、ポリエステルポリオール及びポリラクトンポリオールから選ばれる少なくとも1種の多価アルコール(a2)並びに水酸基含有(メタ)アクリレート(a3)から合成されるウレタン(メタ)アクリレートである硬化性組成物である。

【化 1】



【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

(R^1 は水素またはメチル基、 R^2 は炭素数 1 ~ 4 の 2 価の炭化水素基を示し、 m は 0 ~ 10 の整数を示す。)

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

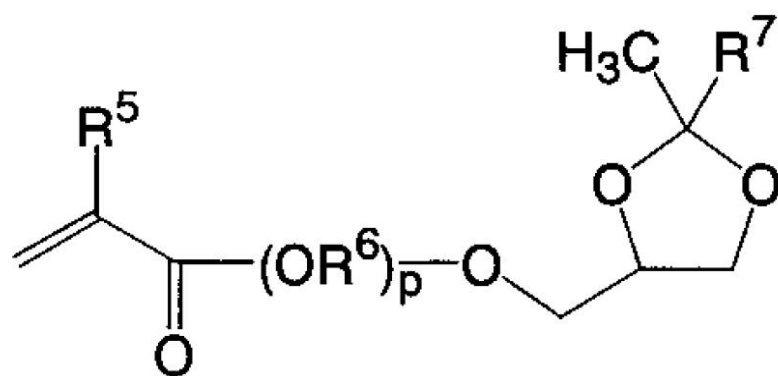
【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

【化 3】



(3)